

サッカー楽しもう 野西高部員 園児と交流



ボール遊びでサッカーの楽しさを体験する園児たち

野辺地

八戸学院野辺地西高(橋場保人校長)のサッカー部の3年生18人が20日、野辺地カトリック幼稚園(新山かつえ園長)を訪れ、キッズサッカー教室を開催した。園児20人は部員にボールの扱い方を学びながら、笑顔で競技の魅力に触れた。

多くの子どもたちにサッカーの楽しさを知ってもらい、競技の普及を図ろうと実施。2016年に続き、2回目の開催となった。

3年生は教室のために、全員が6歳以下の子どもを指導でき

る日本サッカー協会のキッズリーダー資格を取得した。ボール遊びで体を動かした後は、試合形式のゲームを実施。高校生は園児がボールに触れる機会が増えるよう補助しながら、試合を進めた。

高村 瑞央ちゃん(6)は「すごく楽しかった。お兄ちゃんたちがすごくボールを蹴るのがうまかった」とにっこり。指導した石山 祐輝さん(18)は「だんだんと懐いてくれて、こっちもうれしくなった。これでサッカーの楽しさを少しでも知ってもらえたらいい」と話していた。

(藤村大地)